見学会

国の史跡に指定されている常盤橋門跡・常磐橋(石造アーチ;1877竣工)の、解体修理工事現場を見学します。都内現存最古の石橋として知られる常磐橋は、2011年3月の東日本大震災によりおおきく変形し、落橋の危険に瀕しました。2013年に着手された、解体修理、構造補強、意匠の復元を含むリニューアルプロジェクトが、今年度内竣工を目指し、いま終盤を迎えています。往時の姿によみがえる直前の姿をご覧いただきながら、修理・復元に際して施されたさまざまな技術的な工夫についてもご紹介する予定です。貴重な機会ですのでぜひご参加ください。

- (1) 開催日時: 2019年6月21日(金)13時00分~15時00分
- (2) 集合: 渋沢栄一像前(東京都千代田区大手町2丁目7番地先常盤橋公園内)に12:50にお越しください(常盤橋公園は工事ヤードに使用中ですが渋沢像前は立ち入り可能です)。





渋沢栄一像

最寄駅:

- ① JR 東京駅日本橋口(徒歩5分)
- ② 東京メトロ三越前駅 B1 出口(徒歩 1 分)
- ③ 東京メトロ大手町駅 B8a 出口(徒歩3分)
- ④ 東京メトロ大手町駅 A5 出口(徒歩5分)
- (3) 参加費:無料(ただし,傷害保険料400円が必要です) 保険料は当日お支払いください、参加者には必ずご加入いただきます。
- (4) 参加可能最大人数:30名(応募者が多数の場合,研究発表会参加者を優先の上先着順とさせていただきます).
- (5) 解 説 者:中井祐(東京大学工学部社会基盤学科教授) 西村祐人(文化財保存計画協会主任研究員)
- (6) 見 学 先:常盤橋門跡常磐橋(国指定史跡)解体修理工事現場
- (7) 申し込み方法:参加ご希望の方は、6月12日(水)までに下記 URL より事前のお申し 込みをお願いいたします。
 - 参加申込 Web: http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp
 - ※お申し込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず見学会開催日1週間前までに下記へご連絡ください。

問い合わせ先

日本大学理工学部まちづくり工学科 助教 西山孝樹 〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台 1-8-14

TEL/FAX : 03-3259-0482

E-mail : nishiyama.takaki@nihon-u.ac.jp